

村山コレクション受贈記念展

刃

め
- 刀剣を愛でる -

Swords -admiring the beauty-

 香雪美術館

KOSETSU MUSEUM OF ART

〒658-0048 神戸市東灘区御影郡家2丁目12-1

TEL 078-841-0652 <https://www.kosetsu-museum.or.jp/mikage/>



2021年

9月4日(土) - 11月3日(水・祝)

休館日：月曜日 ※ただし、9月20日は開館、翌日休館

開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

主催：公益財団法人 香雪美術館、朝日新聞社

入館料：一般700(550)円、高大生450(350)円、中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

村山コレクション受贈記念展

刀剣を愛でる

刀



獅子牡丹図小柄 無銘 古後藤 室町時代(16世紀)



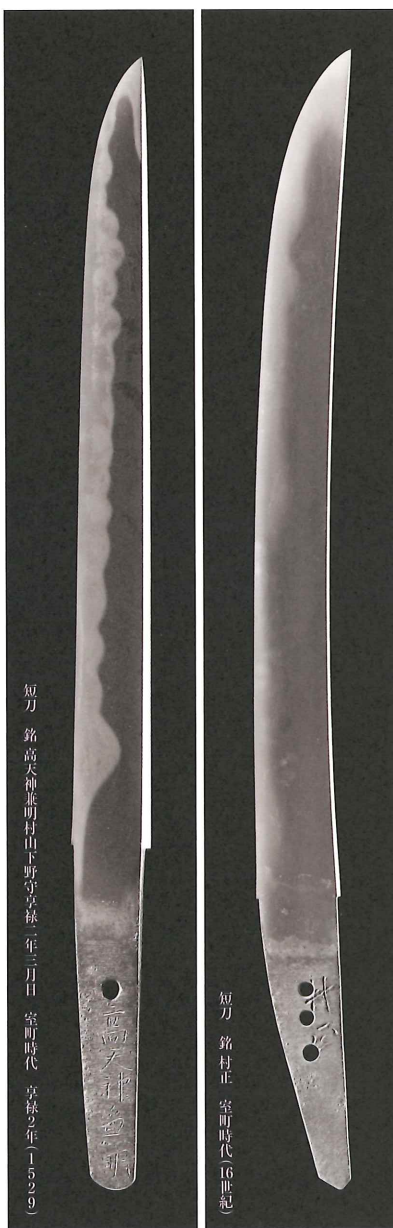
宇治川先陣図小柄 銘 後藤光雪(花押) 江戸時代(19世紀)



金梨子地鬼馬紋唐草蒔繪附太刀拵
大正時代(20世紀)

萩に昆虫図大小鐔
銘 柳川政直(花押)のうち
江戸時代(18世紀)

Swords - admiring the beauty -



短刀 銘 高天神兼明村山下野守享禄二年三月日 室町時代 享禄2年(1529)

短刀 銘 村正 室町時代(16世紀)

刀 銘 備前長船祐定永正四年二月日 室町時代 永正4年(1507)

太刀 銘 平安城長吉 室町時代(15世紀)

2020年、長年にわたって公益財団法人香雪美術館の理事長を務めた故村山美知子氏(1920~2020)より、村山家所蔵のコレクションが一括寄贈されました。受贈作品を紹介するシリーズ展の第3弾は、村山龍平(1850~1933)が収集した刀剣を中心とする「刀」展です。龍平のコレクションは父守雄(1817~90)の薫陶によって、明治17、18年(1884、1885)頃の刀剣収集から始まります。龍平は、刀剣のなかでも古刀を好み、「その時代その儘のもの」、つまり当初の姿を留めたものを重視し、一時期約800口もの刀剣を所持していました。京都や大阪で開催される刀剣鑑定会には必ず足を運び、時には自ら刀剣商に出向くほど、刀剣を愛好しました。

本展覧会では、このたび寄贈された短刀や脇差を中心に、刀装具や刀掛といった刀剣の脇を固める作品のほか、槍や、旧村山家住宅の玄関棟に長く飾られていた火縄銃などを紹介いたします。

関連イベント

スライドトーク

9月18日(土)、10月16日(土)

午後2時より約30分(定員20名)当日先着順

※聴講は無料ですが、別途展覧会の鑑賞券が必要です。

※場合により中止となることがあります。

当館ホームページをご確認の上、ご来館ください。

次回の展覧会

村山コレクション受贈記念展
「茶」-茶の湯と工芸-

2021年
11月13日(土)~12月19日(日)

中之島香雪美術館の展覧会

特別展
「柳橋水車図の世界」

2021年
10月2日(土)~11月21日(日)

[交通案内]

阪急「御影」駅南改札口より東南へ徒歩5分

JR「住吉」駅より北西へ徒歩15分

阪神「御影」駅より市バス19系統で「阪急御影」下車徒歩5分

香雪美術館

KOSETSU MUSEUM OF ART

〒658-0048 神戸市東灘区御影郡家2丁目12-1

Tel 078-841-0652 <http://www.kosetsu-museum.or.jp/mikage/>

会場内では新型コロナウイルス感染症対策のため、
来館時の検温、手指の消毒、入館票の記入、
マスク着用、混雑時の入館制限等をはじめとする
感染予防・拡散防止の取り組みにご協力ください。

表面作品右上から時計回り/稲東双雀図鐔 銘 利長(花押) 江戸時代(18世紀)/大袖太刀図三所物 無銘 後藤のうち 江戸時代(18世紀)/粟穂図大小
縁頭 銘 時松亭東明(花押)のうち 江戸時代(19世紀)/太刀 銘 来国俊 鎌倉時代(14世紀)/萩に昆虫図大小鐔 銘 柳川政直(花押)のうち 江戸時代
(18世紀)/弓流し図小柄 無銘 後藤 江戸時代(18世紀)/一輪牡丹図目貫 際端銘 宗環(花押) 江戸時代(18世紀)

